

移住・定住促進対策

昨年度、定住促進賃貸住宅建設助成を行い、町内勤労者の定住促進に努めていますが、今後も積極的に定住対策を講じるとともに、一定要件のもと民間賃貸住宅に入居する方に対し新たに家賃助成を行うほか、定住促進等住宅取得助成についても継続して実施し、移住・定住の促進を図っていきます。

公共交通の充実

町民の足として5年目を迎えたコミュニティバスの運行は、利用者数も順調に推移しており、高齢者を含めた交通弱者の方々が利用しやすい運行となるよう、今後も利用者要望に柔軟に対応しながら、運行時間など利便性の向上を図っていきます。また、町有バスについても、コミュニティバス同様に利用者の意見を反映させながら、スクールバスとの連動など、効率的で安定した運行体制を維持していくます。

中間処理および最終処分を計画的に行っているところです。

ごみの総排出量は、横ばいで推移していますが、リサイクルごみが増加傾向にあり、今後も減量化・再資源化の意識定着を図るため、ごみ分別辞典の改訂版を全戸に配付するとともに、広報紙等を活用し、ごみの減量化に向けた啓蒙を図っていきます。また、P.C.B.廃棄物であります照明器具の安定器を処理する施設が、昨年から室蘭市内で稼働したことから、保管しているとともに、閉鎖した旧清掃センター焼却施設および旧安骨最終処分場の安全な管理に努めています。

豊かな資源を生かしたまちづくり

畑作においては、本町の地理的条件から湿害に強い土地基盤の整備が重要です。このため、平成25年度繰越明許費を含め、計画的に継続実施する土地改良事業のほか、新たに農地基盤整備促進事業を導入するとともに、農業協同組合と連携する緊急農地基盤整備事業など、明暗渠排水施設等基盤整備を推進しています。

また、畜産については、畜産担い手育成総合整備事業を継続実施するとともに、資材高騰対策として家畜飼養用水緊急支援対策事業や良質な自給飼料の確保を図るため、酪農畜産生産基盤強化事業に取り組むなど、畜産経営の維持安定に努めています。

また、畜産被害対策として、本年度も豊頃獣友会の協力により、有害鳥獣駆除およびエゾシカの一斉駆除を実施するなど、被害の拡大防止に努めています。

また、町有林においても、造林や保育事業などを計画的に実施するとともに、これらの事業展開の効率化・低コスト化を図るために、エゾシカなどによる農林業被害対策として、本年度も豊頃獣友会の協力により、有害鳥獣駆除およびエゾシカの一斉駆除を実施するなど、被害の拡大防止に努めています。

また、大津漁業協同組合が設立5周年を迎えるのを機に、組合員有志による記念碑の建立計画が進められており、これらに併せて、漁港内環境施設用地に遊歩道やあずまやを配置した大津漁港マリンビジョン公園を整備します。



ここ数年、不漁が続いている主要漁業である秋サケ定置漁は、昨年、漁獲が回復傾向に転じました。本年度においても資源増大に向けたサケ増殖事業に対し積極的な支援を行い、更なる豊漁を期待するところであります。

また、近年、資源が漸増しているマツカワの種苗中間育成事業や漁協青年部が取り組んでいる新規魚種開発事業に助成するとともに、北海道が進める広域漁場整備事業による、大型魚礁整備やシシャモ、毛ガニの資源管理型漁業の継続など、沿岸漁業資源の維持増大を図り、永続的な水産業の振興に努めています。

林業の振興

本町の農業、漁業にとって重要な役割を担っています。このような多面的機能を有する森林には永続性が求められており、未来につなぐ森づくり推進事業や町産業振興事業助成により、

廃棄物の処理と環境保全対策

本町の一般廃棄物処理については、その基本計画に基づき十勝環境複合事務組合に加盟し、

築後35年が経過し老朽化が進んでいることから、今後、改築を含め検討し、豊頃町まちづくり総合計画の後期計画に反映していきます。

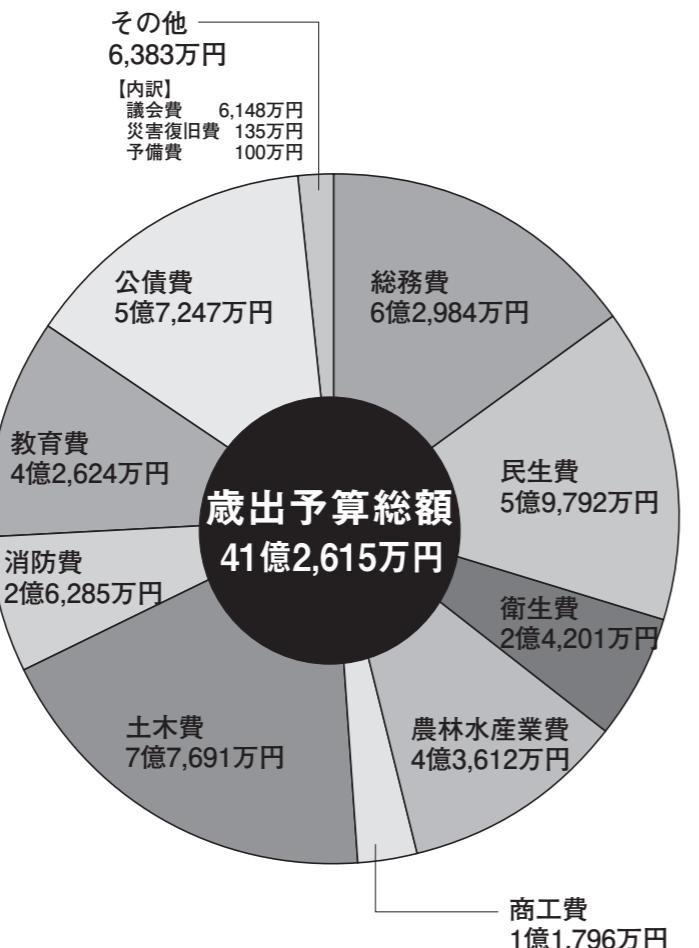
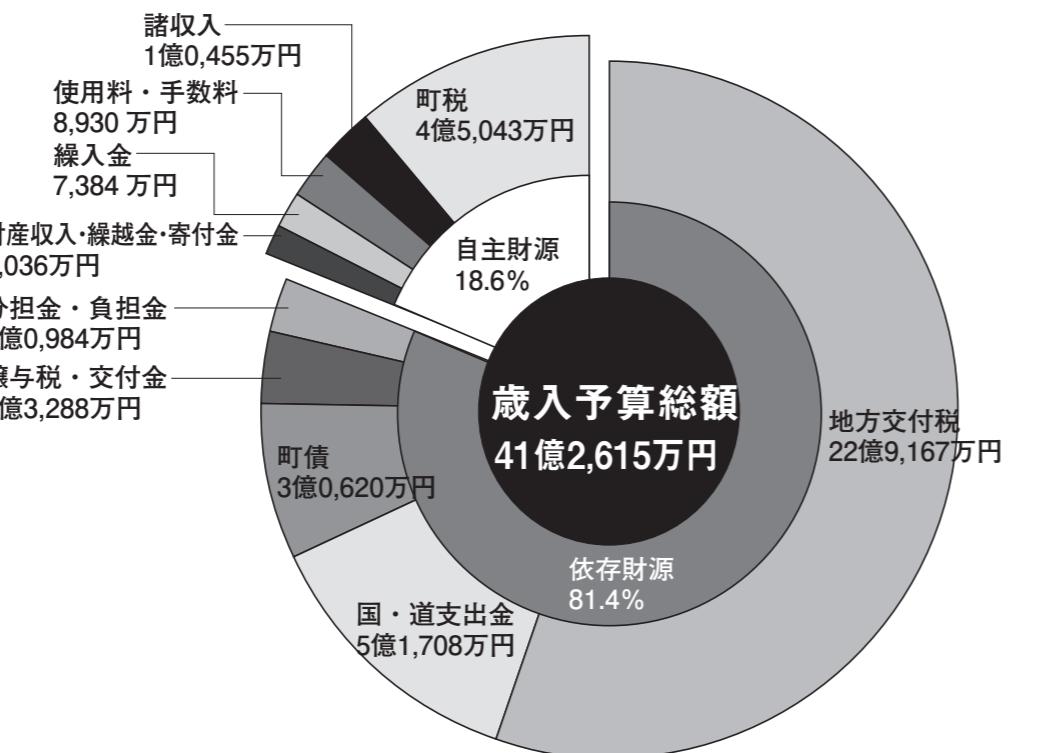
また、茂岩高台墓地の整備は、これまで計画的に歩道通路の簡易舗装を進めてきましたが、本年度も、未舗装部分の歩道通路の舗装をおこなうとともに駐車場の舗装補修を実施します。

水産業の振興

現在、大津漁港は長期整備計画により整備が進められていますが、先の震災を教訓とする設備整備が本計画に盛り込まれ、

本年度から船揚場の嵩上げとともに、北海道が進める広域漁場整備事業による、大型魚礁整備やシシャモ、毛ガニの資源管理型漁業の継続など、沿岸漁業資源の維持増大を図り、永続的な水産業の振興に努めています。

一般会計当初予算概要



歳出前年度比較(万円)

款	前年比
議会費	162
総務費	2,446
民生費	660
衛生費	1,653
農林水産業費	10,764
商工費	△ 759
土木費	13,769
消防費	3,751
教育費	5,731
災害復旧費	0
公債費	△ 1,454
予備費	0
計	△ 36,723

用語の解説

- ◆地方交付税 町が標準的な行政を運営するのに必要な財源を国が保障するため、一定の基準で交付
- ◆国・道支出金 国や道の基準に従って行った事業に対して受ける国や道からの補助金
- ◆町債 町が大きな建設事業などを行う際に、長期間にわたって利用することができ、多額の費用が必要な時に借り入れる長期的な借金
- ◆繰入金 基金や積立金を取り崩して財源に充てるお金
- ◆諸収入 預金利子や国、道の受託事業収入、給食費等
- ◆公債費 借入金の元金、利子の支払いに要する経費
- ◆総務費 全般的な管理事務、税務、戸籍、財産の維持管理等の経費
- ◆民生費 高齢者や障害者に対する社会福祉、保育所の運営管理などの児童福祉等、安定した社会生活に必要な経費
- ◆衛生費 ごみ、し尿処理、保健指導等、健康で衛生的な生活環境を保持するための経費
- ◆農林水産業費 農業、林業、水産業振興のための経費
- ◆商工費 商工業・観光振興のための経費
- ◆土木費 道路、住宅、各施設の新設および維持に要する経費
- ◆消防費 東十勝消防事務組合負担金や災害対策のための経費
- ◆教育費 小・中学校、給食センター、総合体育館、える夢館の管理運営等、教育・文化に関する経費